

三木市内中学生の『トライやる・ウィーク』

投稿日：2014年11月17日 | カテゴリー：看護部ブログ

11月10日～14日の5日間、三木市内の中学2年生10名が『トライやる・ウィーク』で本院に職業体験にきてくれました。

「将来は医師になりたい。看護師に興味がある。薬剤師になりたい。・・・」と医療職に興味があり、本院を選んでくれました。



病棟・薬剤室・リハビリテーション室・栄養管理室・中央放射線室・中央検査室・臨床工学室・情報管理室など病院の色々な職業体験をしてもらいました。

5日間の体験を通して、「薬剤室やリハビリテーション室での体験、新生児を抱っこしたことや患者さんとお話しができた事が印象に残りました。」「部署は色々分かれているけど、協力して治療を進めていることが分かった。」「コミュニケーションや命の大切さを学びました。」と発表してくれました。



体験前は1つの職業だけに興味があった学生さんが、体験後は2～4の職業に興味を持ち、職業選択の幅が広がったようです。

将来の夢に向かい、『今、なくてはならないことは何なのか』しっかりと考え、部活動や勉強に頑張ってもらいたいと思います。



(看護次長 高田としみ)